

古代中国の産業と考古学

愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター第12回国際学術シンポジウムを2019年11月30日（土）に開催いたします。

同センターは2019年4月に東アジア古代鉄文化研究センターから改組・改称いたしました。これにあわせて、特集テーマ「古代中国の産業と考古学」を組み、新しい分野がますます開拓されつつある、中国の古代産業に関わる考古学研究の現在をみてみたいと思います。

また、今回は日本中国考古学会との共催で開催します。翌日12月1日（日）には、中国考古学の一般口頭発表と、両日にわたりポスターセッションを行います。併せてご案内いたします。

日時：2019年11月30日（土）13:00～16:05
国際学術シンポジウム
12月1日（日）08:55～15:10
日本中国考古学会 2019 年度大会
一般口頭発表およびポスター発表

場所：愛媛大学総合情報メディアセンター
メディアホール（城北キャンパス）



重慶・中井壩遺跡：明代の製塩工房跡



貴州・万山水銀鉱山遺跡：漢・唐代の辰砂採掘場跡



四川・漢代復元製鉄炉：臨邛製鉄実験場

【11月30日（土）シンポジウムプログラム】

申し込み不要

12:00 開場

13:00～13:10 開会・挨拶

13:10～13:50 講演：村上恭通（愛媛大学）

長江流域と黄河流域－漢代以前の鉄技術比較－

13:50～14:50 研究報告1：牛英彬（重慶市文化遺産研究院）

古代中国における淋土法製塩技術の研究

14:50～15:00 休憩

15:00～16:00 研究報告2：劉芳（四川大学）

漢・唐代の武陵山地区における辰砂の考古学研究

16:00～16:05 閉会・挨拶

愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター

〒790-8577 松山市文京町3番 HP: <http://www.ccr.ehime-u.ac.jp/aic/>

Tel/Fax: 089-927-8391 Email: kotetsuAIC@gmail.com

日本中国考古学会 2019 年度総会・大会

【プログラム】

11 月 30 日 シンポジウム 古代中国の産業と考古学

13:00～16:05

講演: 村上恭通(愛媛大学)「長江流域と黄河流域－漢代以前の鉄技術比較－」

研究報告1: 牛 英彬(重慶市文化遺産研究院)

「古代中国における淋土法製塩技術の研究」

研究報告2: 劉 芳(四川大学)「漢・唐代の武陵山地区における辰砂の考古学研究」

16:05～17:30

日本中国考古学会 2019 年度大会 ポスターセッション コアタイム(1回目)

日本中国考古学会 2019 年度総会

12 月 1 日 日本中国考古学会 2019 年度大会 一般口頭発表

08:55～15:10

進行挨拶・事務連絡

秦 小麗(復旦大学)・中村慎一(金沢大学)「長江中流域における玉器の生産と流通」

中村慎一(金沢大学)「良渚文化晩期という時代」

譚 永超(九州大学大学院)「殷周時代における青銅鏡の展開」

李 寧(九州大学大学院)

「中国長江中下流域における春秋戦国時代の青銅武器に関する研究－銅剣を中心に－」

松本圭太(九州大学)「前 1 千年紀における北方系刀子の分類とその成分に関する予察」

大谷育恵(日本学術振興会・京都大学)「漢代の中央工官製漆器銘文の検討－匈奴墓出土資料の検討から－」

ポスターセッション コアタイム(2回目)

八木春生(筑波大学)「雲岡石窟第 11 窟と第 13 窟の造営過程について」

中村亜希子(奈良文化財研究所)「渤海国上京城遺跡出土磚の復元研究」

呂 夢(金沢大学大学院)・龔 国強(中国社会科学院考古研究所)・李 春林(中国社会科学院考古研究所)

「唐代蓮華文瓦当の型式学的研究－西明寺出土瓦当を中心に－」

楊 萌(九州大学大学院)「唐墓出土の塔式罐について」

新井崇之(日本学術振興会・筑波大学)「文字銘のある瓷器からみた唐宋期の貢納制度について」

柴田圭子((公財)愛媛県埋蔵文化財センター)「琉球出土龍泉窯青瓷の諸相」

【ポスター発表】 コアタイム: 11 月 30 日 16:05～16:45、12 月 1 日 12:00～12:40

1. 原田 幹(愛知県教育委員会)、榎林啓介(愛媛大学)、小柳美樹(金沢大学)、田崎博之(愛媛大学)、中村慎一(金沢大学)
「復元破土器の実験とその使用痕」
2. 宇田津徹朗(宮崎大学)、田崎博之(愛媛大学)、渡部展也(中部大学)「良渚遺跡群におけるイネの生産量推定の試み」
3. 久保田慎二(金沢大学)、宮田佳樹(東京大学)、小林正史(北陸学院大学)、劉 斌(浙江省文物考古研究所)、王 寧遠(同左)、
陳 明輝(同左)、中村慎一(金沢大学)「良渚遺跡群における煮沸土器の使い分け－卞家山・葡萄畈の分析を中心に－」
4. 菊地大樹(総合研究大学院大学)、丸山真史(東海大学)、宋 姝(浙江省文物考古研究所)「良渚文化の家畜利用戦略」
5. 村上由美子(京都大学)「東アジアにおける堅杵の成立と展開」
6. 馬 赤嬰(愛媛大学大学院)「二里頭遺跡出土磨製石斧の基礎的研究」
7. 石川岳彦(東京大学)「中国遼寧地域の漢代墳墓をめぐる諸問題－最新資料と 20 世紀前半期発掘資料をもとに－」
8. 佐川正敏(東北学院大学)、木山克彦(東海大学清水教養教育センター)、正司哲朗(奈良大学)、臼杵 勲(札幌学院大学)、
笹田朋孝(愛媛大学)、L. イシツェレン(モンゴル科学アカデミー)「モンゴル国ドルノド県シャルツ・オール 1 遺跡の調査」
9. 坂川幸祐(京都大学大学院)「草原地帯東部における初期遊牧民の帯構造」
10. 劉 軍森(筑波大学大学院)「北魏～北齊時代における定州地区から出土した造像の形式上の特徴および変化について
－曲陽修徳寺出土菩薩像を中心として－」

【参加費】

1 日目 アジア古代産業考古学研究センター

第 12 回国際学術シンポジウム

参加費無料

2 日目 日本中国考古学会 2019 年度大会

参加費(資料代等として)1500 円

【懇親会】

日時: 11 月 30 日(土) 18:00～20:00

会場: レストラン・メイプル

(愛媛大学城北キャンパス構内)

会費: 一般 5000 円、学生 3000 円

参加ご希望の方は、**11 月 15 日(金)までに**、
氏名、所属、連絡先、一般・学生の別を添えて、**Email にて**お申し込みください。

日本中国考古学会 2019 年度総会・大会事務局 (榎林 啓介)

愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター内

〒790-8577 松山市文京町 3 番 HP: <http://www.ccr.ehime-u.ac.jp/aic/>

Tel/Fax: 089-927-8391 Email: kotetsuAIC@gmail.com